

## 令和4年10月定例教育委員会会議録

1. 日 時 令和4年10月20日（木）午後2時30分～午後4時08分
2. 場 所 市役所新館4階 第1委員会室
3. 出席者  
教育長 大下 達哉 教育長職務代理者 植原 和彦 委 員 谷口 馨  
委 員 野口 和江 委 員 和田 郁美
4. 事務局出席者  
教育総務部長 藤浪 秀樹／学校教育部長 片山 繁一／生涯学習部長 牟田 親也  
子ども家庭応援部長 大西 謙次  
総務課長 井上 慎二／学校適正配置推進課長 池内 正彰／学校給食課長 濱崎 賢治  
学校管理課長 樋口 泰城／産業高校学務課長 田中 幸博／学校教育課長 松本 秀規  
人権教育課長 八幡 泰輔／生涯学習課長 井出 英明／スポーツ振興課長 庄司 彰義  
郷土文化課長 西村 久美子／図書館長 橋本 純／こども園推進課長 津田 伸一  
こども園推進課担当主幹 拝崎 晋吾／総務課主幹 柿花 真紀子

### 開会 午後2時30分

前回会議録について承認された。本会議録署名者に野口委員を指名した。  
傍聴人0名。

### ○大下教育長

ただいまから、10月定例教育委員会会議を開催します。

報告に入る前に、非公開の決定ですが、本日の案件のうち、議案第45号は本日協議した後、政策調整会議を経て、政策決定会議で決定するものであり、意思決定過程段階にあることから「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項の規定により非公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(教育委員、賛同)

非公開への賛同がございましたので、そのように取り扱います。

### 報告第71号 令和5年度入園児募集結果について

#### ○大下教育長

報告第71号について、説明をお願いします。

#### ○井上総務課長

報告第71号につきましては、令和5年度入園児募集結果についてです。

4、5歳児の募集を10月4日、5日に実施しました。10月5日現在の願書受付状況ですが、別紙①をご覧ください。5歳児は新規受付が6名、継続児が254名の合計260名、4歳児は新規受付が35名、継続児が185名の合計220名です。

次に別紙②をご覧ください。4、5歳児の10月5日現在の来年度の入園率は全体で5歳児18%、今年度の入園率が21%でしたので前回同様3ポイント減少しています。4歳児は来年度16%、今年度が18%でしたので前回同様2ポイントの減少となっています。なお、校區別の入園率は通園区が廃止されていますので、参考程度をご覧ください。

平成29年度から令和5年度の推移について別紙③をご覧ください。2枚目の最後に集計を載せていますが、真ん中あたりの合計数をご覧ください。平成31年度以降減少していますが、減少率は小さくなってきています。

なお、今年度小規模園で実施している近隣園との交流は修斉幼稚園と天神山幼稚園、山滝幼稚園と山直南幼稚園、浜幼稚園と岸城幼稚園の3か所で実施していますが、春木幼稚園と城東幼稚園も近隣園との交流の可能性があります。東葛城幼稚園も7名となっていますが、小規模特認校である東葛城小学校に準じて取り扱うためこの取り扱いは行いません。

次に通園区を廃止した影響について、4歳児受付数のうち校区外からの申込者は23名でした。昨年は13名でしたので増加しています。引っ越し予定や、3歳児から幼稚園に通っており4歳児で校区の園に戻らなかったケースなどです。5歳児受付数のうち校区外からの申込者は22人でした。昨年は2名でしたので大幅に増えています。こちらも小学校入学までに転居を考えているケースや祖父母宅の校区であるなどです。以上のことから、通園区の廃止に伴い、校区外からの通園が増えており一定ニーズがあったものと考えております。

#### ○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

#### ○野口委員

4歳児がゼロという園が出てきています。1号認定を望まれる保護者の方が少ないという時代に入ってきたということなののでしょうか。

#### ○井上総務課長

浜幼稚園については、浜校区で他園に行っている4歳児もいない状況ですので、幼稚園を希望される方がおられなかったという事になるかと思えます。また同じ4歳児で新条幼稚園、城北幼稚園については、ゼロではないですが来年度は1名という状況です。

#### ○大下教育長

浜校区の4歳児がいないということなのか、保育所等に行く予定ということなののでしょうか。

#### ○井上総務課長

10月5日現在で浜校区の4歳児は18名おられます。在宅している例も少ないかと思えますと、いずれかの幼稚園、保育所、認定こども園に行く可能性が高いかと思っています。

#### ○野口委員

預かり保育等で色々努力していただいておりますが、この結果を見ますと、時代の流れと見えますかこども園の機能の方が今の社会の保護者の方には合っているのかなと思いました。

#### ○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

## 報告第 72 号 自転車の寄贈について

### ○大下教育長

報告第 72 号について、説明をお願いします。

### ○樋口学校管理課長

報告 72 号につきましては、自転車の寄贈についてです。

寄贈品名は自転車 2 台、換算額は 20,000 円です。寄贈目的は、八木小学校・幼稚園の教育活動に使用のためです。寄贈者は、岸和田市大町のレックスガーデン町会代表橋本様で、寄贈年月日は令和 4 年 9 月 21 日です。寄贈品の写真は別紙のとおりです。

### ○大下教育長

本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

ないようですので、報告として承りました。

## 報告第 73 号 令和 4 年度「人権週間」(12 月 4 日～10 日)に関わる行事の実施について

### ○大下教育長

報告第 73 号について、説明をお願いします。

### ○八幡人権教育課長

報告第 73 号につきましては、令和 4 年度「人権週間」(12 月 4 日～10 日)に関わる行事の実施についてです。

1 点目、人権を考える市民の集いは、12 月 3 日(土) 14 時から 16 時、マドカホールで開催します。別添チラシをご覧ください。

講師として、木村 響子さんをお迎えして講演を行う予定です。木村響子さんは、元プロレスラーの木村花さんのお母さんで、木村花さんは、テレビ番組の内容により SNS 上で誹謗中傷を受け、自死を選んでしまった方です。貴重な機会となりますので、お時間がありましたらぜひご参加ください。

2 点目、人権を守る作品展は、12 月 2 日(金) から 4 日(日) 10 時から 17 時まで、マドカホール 1 階展示場で、全小中学校、産業高等学校の児童生徒の人権標語と人権ポスター、園児の写真パネル、夜間学級の鉛筆ポスターなどの展示をします。また、巡回人権を守る作品展は、記載の日時と会場で行います。ちなみに、各会場の近隣の小中学校、産業高等学校の作品を展示します。

3 点目、人権週間記念品として、子どもたちの作品の中から選ばれた標語 1 点とポスター 6 点を印刷したクリアホルダーを予定しています。委員の皆様には、参考までに昨年のもので配布させていただいております。子どもたちが毎日使い、日常的に作品に触れることができるため、毎年、好評をいただいております。幼稚園から小学校、中学校、産業高等学校の幼児児童生徒及び全教職員 1 人 1 枚、12 月に配布を予定しております。

### ○大下教育長

本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

### ○和田委員

木村響子さんの「ヤサシイハナをサカセマシヨウ」の講演ですが、SNS 上の誹謗中傷が人の人生を左右するということを押まホを持ち始めた子ども達に是非聞いてもらえたらと思います。

子ども達の参加も望めそうですか。

#### ○八幡人権教育課長

学校にもこの内容を案内します。来月の校長会、教頭会でも周知予定です。子ども達への発信もしていただけるようお願いする予定です。

#### ○野口委員

高学年から中学生になるとSNSも使用し始める子も増えているかと思います。詳細まではいいのですが、実際に誹謗中傷で人権に関わって生徒を指導しなければならないという事案は出てきているのでしょうか。

#### ○八幡人権教育課長

今のところ人権に関わるSNSのトラブルはないですが、SNSを使ってのいじめのトラブルはあります。

#### ○松本学校教育課長

いじめの定義にはSNSでのトラブルも含まれます。学校はいじめ認知事象に関しては、専門機関や保護者と連携しながら丁寧に対応をしていますが、10年前と比較しても増えています。

携帯の使い方については、各学校で児童生徒を対象に、スマートフォン等の使い方の教室などを行い、指導をしています。

#### ○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

### 報告第74号 市立公民館・中央地区公民館の臨時休館について

#### ○大下教育長

報告第74号について、説明をお願いします。

#### ○井出生涯学習課長

報告第74号につきましては、市立公民館・中央地区公民館の臨時休館についてです。

市立公民館は平成13年に建設され、20年以上がたちます。空調設備は開館当時のもので、除菌機能などの感染防止策がないものとなっています。

また、市立公民館は、台風などの災害時には主要避難所として開設される避難所でもあり、新型コロナウイルス感染症が蔓延する状況の中で、今年度緊急防災・減災事業債を活用し、除菌機能を有した空調設備への更新予算が措置されています。

工事施工業者などと改修工期について協議したところ、令和4年12月24日～令和5年1月31日の間が工期の予定となりましたので、この間を臨時休館とします。

周知方法は、広報きしわだ12月号への掲載、ホームページ掲載、館内へ掲示します。

なお、改修工事は1階から順に4階まで実施する予定で、改修が終了した階から順次開放する予定です。

時期的に、自習学習の子ども達が多くなる時期かと思います。その間、市立公民館では自習ができなくなりますので、代替として図書館3階の自習室を案内させていただけるかどうか、現在図書館と協議しております。

#### ○大下教育長

本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

ちょうど私立大学の入試の時期で受験生にとっては書き入れ時で影響が大きいかと思えます。図書館での対応は可能でしょうか。

○橋本図書館長

夜間に開館となるため調整が必要ですが、対応する方向で検討予定です。

○植原教育長職務代理者

順次開館されるということですが、具体的にはどうされるのでしょうか。

○井出生涯学習課長

予定では1階から順に工事をします、12月24日から12月中に1階を工事します。年末年始の休館後は1月の中頃までは2階を工事し、次に3階という予定で、2階・3階は同時期にできればという話も出ていますが、工事が終われば段階的に開館します。

○植原教育長職務代理者

順次開館されると聞きましたので、それほど利用者に大きい影響はないように思います。実習もできるかと思いますが、騒音はどうでしょうか。

○井出生涯学習課長

それ程大きいものではないと聞いています。

○大下教育長

できるだけ利用者に影響のないよう段階的に開館すると同時に、受験生に配慮いただけたらと思います。

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第75号 第42回 市民スポーツカーニバルの開催について

○大下教育長

報告第75号について、説明をお願いします。

○庄司スポーツ振興課長

報告第75号につきましては、第42回 市民スポーツカーニバルの開催についてです。

子どもから高齢者まで、世代間の交流やお互いのふれあいを通して、一日を楽しく過ごし、健康や体力づくりについて考える機会とするもので、内容は市民を対象とした小学校区別の対抗運動会です。11月3日の開催で、今年は3年ぶりの開催となります。内容について、9時に開会し、綱引きや紅白玉入れ、校区別のリレー、ゴーゴームカデ、そして今年は岸和田市制施行100周年を記念して、人文字を作り、ドローンを使って上から撮影する予定です。

安全管理については、AEDを用意し、また大会を主管していますスポーツ推進委員の中に医師会推薦の先生がいらっしゃいますので、待機していただく予定です。

○大下教育長

本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○植原教育長職務代理者

感染対策はどうされますか。

○庄司スポーツ振興課長

競技中はマスクを外していただき、競技中以外はマスクの着用をお願いする予定です。

**○植原教育長職務代理者**

各町でテントを張ったりという光景があります。消毒液設置などはそれぞれで対応いただく予定ですか。

**○庄司スポーツ振興課長**

大会運営上必要なところは、こちらで対応します。

**○大下教育長**

感染対策をしっかりとしていただくようお願いします。

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

**報告第 76 号 市民アンケート調査の実施について**

**○大下教育長**

報告第 76 号について、説明をお願いします。

**○庄司スポーツ振興課長**

報告第 76 号につきましては、市民アンケート調査の実施についてです。

岸和田市スポーツ推進計画の中間年となり、進捗状況の把握や計画の見直しの検討のため、市民アンケートを実施します。内容は、まず 18 歳以上の市民 4,000 人を無作為抽出し実施します。資料 1 のとおりです。前回との比較をするため、内容はほぼ同じですが、近年のコロナ禍による影響に関するものを追加しています。

それから、小学生及び中学生を対象にしたものが資料 2 で、前回は地域のバランスを考えて 4 小学校で実施、中学生も 4 中学校で実施しています。今回も土曜に実施をと考えていますが、今後、校長会で説明、相談させていただく予定です。

それから、幼稚園・保育所は今回初めての実施で、資料 3 のとおりです。またこれらのアンケートにすべて QR コードをつけて、ウェブで回答できるようにします。

**○大下教育長**

本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

**○谷口委員**

対象者が 4000 人ということで、前回であれば 3 割弱の方に回答をいただいています。今回、回答率を上げるために何らかの工夫をされているのでしょうか。

**○庄司スポーツ振興課長**

前回はすべて郵送で回答をお願いしました。今回は QR コードをつけていますので、ウェブで回答いただけることから郵送の手間も省けますので、郵送回答の方に加えウェブ回答の方も見込めるかと思っています。

**○谷口委員**

アンケートのボリュームが多いかと思しますので、スマホで回答していて途中でやめてしまわれなにか心配します。行政として行うことが適切かどうかということはあるかもしれませんが、最後まで回答すればお楽しみがあるといった仕組みづくりもあっても良いかと思えます。

**○野口委員**

私も、自身がこのアンケートを答えるならばと思って見ますと、少し大変だなと感じました。具体的にどのような形でこの回答がスポーツ推進につながっていくということが分かるような

リード文などがあれば、回答意欲につながるのではと思います。

#### ○谷口委員

過去に健康推進課では健康ポイントといった取組が行われていました。また、野口委員がおっしゃられたようなリード文や回答をしたらスポーツに関する情報が取れるといったこともいいのかもしれませんが。スマホの画面ですと設問がエンドレスにあるように受け止められてしまい最後まで答えていただけるかという点も心配です。

#### ○大下教育長

今のお二人のご指摘を踏まえて、回答意欲につながるような取組の検討をお願いします。他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

### 報告第 77 号 特別展「岸和田市の海と山と人・100 年の物語」の開催について

#### ○大下教育長

報告第 77 号について、説明をお願いします。

#### ○西村郷土文化課長

報告第 77 号につきましては、特別展「岸和田市の海と山と人・100 年の物語」の開催についてです。

令和 4 年 10 月 29 日土曜日から令和 5 年 1 月 15 日日曜日までです。今月末から始まります。会場は 1 階ホールです。趣旨は、岸和田市内の自然環境・100 年間の変遷を、多様な標本・資料でふりかえるとともに、岸和田を代表する自然環境である和泉葛城山ブナ林やため池群などの価値を経済的に評価した結果も併せて紹介することで、市域の自然環境の理解増進と魅力周知につなげるものです。展示の中心となるのは市全体を俯瞰的に概観できる地形模型ジオラマで、そこに自然に関連したさまざまな情報を表示するシステムを組み合わせることで、市域の自然の特色を楽しみながら理解し、その今後を考える契機となるような展示展開としたいと考えています。

内容ですが、チラシの裏に掲載させていただいています。趣旨でも説明させていただいた地形模型は（3）で「まるわかり現在の岸和田の海と山」です。地形模型ジオラマを作成し、ブナ市内 30 か所の写真や動画を含んだ情報を掲載し、QR コードを付けて皆さんお持ちのスマホやこちらで用意したタブレットなどに映し出して見ていただきます。地域の自然を楽しんで理解いただけたらと思います。（4）はブナ林、ため池、阪南二区の現地及び WEB でのアンケート結果を元にした経済的価値を示す展示です。経済的価値を、どのように表示するかただ今検討中です。（6）の岸和田への手紙ですが、来館された方々に岸和田の将来に向けてのお手紙を書いていただいて、それを展示するものです。他に映像や標本、岸和田に関係したナチュラリストの展示もし、これからの岸和田の自然 100 年を考えるきっかけになればと思います。下には開催中のイベントを紹介させていただいています。10 月 30 日のミニ実習は「岸和田市内から発見された鉱物の「藍鉄鋼」を使った絵具を使って絵を描こうです。藍鉄鋼はもともと青い石で、それをすり鉢でつぶし水等を混ぜると緑色の絵の具のようになります。それを使って絵を描く講座ですが、大変人気があります。

周知方法は、広報きしわだ 10 月号やホームページ、1000 か所へのポスターちらし配布、今回は地域のミニコミ誌にも掲載したいと考えています。

○大下教育長

本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○野口委員

チラシの絵がとても素敵だと思います。魚庭（なにわ）の森がよくわかる、里山から海、岸和田の自然がよく分かり見ていると楽しいです。是非、岸和田の子ども達に見学していただきたいと思います。

○西村郷土文化課長

プロの方ではないですが、動物や自然の描き方については、いろいろ相談させていただき作成いただいたと聞いています。皆さんからも好評です。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 78 号 図書館システムのリニューアルについて

○大下教育長

報告第 78 号について、説明をお願いします。

○橋本図書館長

報告第 78 号につきましては、図書館システムのリニューアルについてです。

このたび図書館システムを更新し、10 月 1 日から新システムの稼働を開始いたしました。

システムの新しい機能を紹介させていただきますと、スマートフォンでの操作性を向上し、蔵書検索や貸出予約がスマートフォンでも操作しやすくなっております。また、パスワードの交付を受けた利用者であれば、図書利用券のカードについているバーコードと同じものをスマートフォン画面にも表示させることができるので、図書利用券がなくてもスマートフォンが利用券代わりに使えるようになっております。

また、図書館で借りた本のタイトルや著作者名を印刷したラベルを、出力できるようにしております。このラベルは、従前から図書館で配布しております「子ども読書手帳」に貼ってもらうことで、読書の励みになるようにし、子どもに本を読む習慣をつけてもらうきっかけづくりになればと考えております。

さらに、新しいサービスとして、図書館に設置したパソコンから、新聞や学術雑誌の記事を検索できるサービスを開始いたしました。

新聞については、「朝日」「毎日」「読売」「日経」の各紙について、過去の新聞記事を検索して見ていただくことができます。

このサービスは、本館の他、従前よりビジネス支援に関する資料に力を入れている旭図書館と、農業に関する資料に力を入れている山直図書館でも利用いただけるようにしております。なお、本館であれば記事の印刷も可能で、1 枚 10 円のコピー代でご利用いただけます。

なお、これとは別に、電子書籍のサービスを準備中で、11 月初旬にはサービス開始できるよう準備を進めております。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。



○野口委員

スマホを使ってシステムを利用するには図書館へ一旦足を運ぶ必要がありますか。

○橋本図書館長

スマホを使って蔵書検索などのシステムを使うには、パスワードの交付を受ける必要があります。従来、図書カードを発行している方に、任意でパスワードの交付をしていました。そのパスワードの交付を受けていない場合は、図書館へ一度足を運んでいただき、パスワードの交付を受ける必要があります。

○和田委員

過去の新聞記事の閲覧は、最新であればいつの記事まで見られますか。

○橋本図書館長

前日の記事まで閲覧することができます。読売新聞、毎日新聞は創刊時位からの分がデータで見られると聞いています。

○谷口委員

コピーは当時のそのままの紙面がそのサイズで印刷されるのでしょうか。

○橋本図書館長

当時のそのままの紙面をA4サイズで印刷し提供することになります。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告第 79 号 岸和田市制 100 周年記念オリジナル フレーム切手のデザインについて

○大下教育長

報告第 79 号について、説明をお願いします。

○田中産業高校学務課長

報告第 79 号につきましては、岸和田市制 100 周年記念オリジナル フレーム切手のデザインについてです。

概要は、5月上旬に郵便局より、岸和田市制 100 周年の記念日に合わせて発行予定のフレーム切手のデザインを、デザインシステム科の生徒にお願いできないかとの依頼があり、課題研究として、デザインシステム科 3 年生 3 名によるプロジェクトをスタートさせました。「城と祭りと輝く未来」をイメージさせるデザインを行うことに決定し、分担して制作を進め、8 月にデザインを入稿、この度完成いたしました。別紙をご覧ください。

商品名は「城と祭りと輝く未来 岸和田市制 100 周年」で、11 月 1 日より、岸和田市内の全郵便局とインターネットで販売されるそうです。

昨日は、市役所にて贈呈式が行われ、日本郵便株式会社 近畿支社より、市長・校長・生徒に、それぞれ記念フレーム切手が贈呈されました。また、贈呈式には、市内の郵便局に勤務している 4 名の卒業生がお手伝いに来てくれていたそうです。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

○谷口委員

葉書用の 63 円切手は商品に含まれていないのでしょうか。

○田中産業高校学務課長

はい。84円切手のみのシート販売になります。

○野口委員

販売は岸和田市内だけでしょうか。

○田中産業高校学務課長

直接の販売は岸和田市内の郵便局だけと聞いています。

○大下教育長

産業高校のPRとして、来年度の生徒募集の際などに本件を有効活用するといいいですね。

○田中産業高校学務課長

はい。

○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、報告として承りました。

報告は以上ですが、他にありませんか。

ないようですので、議案の審議に移ります。

---

**議案第 42 号 補正予算について（事業費補正）**

○大下教育長

議案第 42 号について、説明をお願いします。

○井上総務課長

議案第 42 号につきましては、補正予算について（事業費補正）です。

ご寄附をいただきましたので、令和 4 年第 4 回定例市議会に歳入・歳出補正予算を審議いただくためのものです。

令和 4 年 9 月 28 日に岸和田市南上町在住の松本明夫様から、金 500,000 円を教育振興に充当のためということでご寄附いただきました。

歳入歳出予算補正見積書は、別紙のとおりです。歳入として、指定寄附金として 50 万円を計上し、歳出として基金積立を行います。なお、松本様ですが、平成 24 年に最初にご寄附をいただきました。当時の教育長、市長とご縁があったことがきっかけのことです。

○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

ないようですので、原案のとおり承認することとします。

**議案第 43 号 岸和田市学校給食費の実施及び学校給食費の管理に関する条例（案）の制定について**

○大下教育長

議案第 43 号について、説明をお願いします。

○濱崎学校給食課長

議案第 43 号につきましては、岸和田市学校給食費の実施及び学校給食費の管理に関する条例（案）の制定についてです。

令和 5 年 4 月より学校給食費の公会計制度が始まります。導入に当たり、管理に必要な条例

を制定しようとするものです。第1条では制定の趣旨について 制定の趣旨を明らかにするため、第2条では用語の定義について、第3条では学校給食等の実施について 主体は市であること、第4条では学校給食費の徴収について、第5条では学校給食費の納付について 詳細は規則で記すことを、第6条では学校給食費の減免について、第7条では条例の施行に必要なことは規則に記載する旨を、附則では令和5年4月1日より施行することを記しています。

徴収について詳細は、規則で定めるものとしました。規則については、法務担当と協議のうえ、改めてこの場でもご審議頂く予定です。

本条例案を11月1日から12月1日まで、パブリックコメント（意見公募）を行った後、頂きましたご意見を反映させたいと、令和5年第1回定例市議会に条例案として提案する予定です。

#### ○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

条文を見ますと、給食費徴収に関する市長の権限について触れられていますが、実施は教育委員会の規則で定めるとなっています。主体が分かれることについての法的な整理につきましては、また次回報告をお願いします。

#### ○濱崎学校給食課長

はい。規則のみを定める市町村、条例もともに定める市町村など、やり方は種々あるようです。

#### ○大下教育長

市の法務担当とも十分協議いただき、手続きを進めるようお願いします。

他にいかがでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。

### 議案第44号 令和5年度学校給食費の改定について

#### ○大下教育長

議案第44号について、説明をお願いします。

#### ○濱崎学校給食課長

議案第44号につきましては、令和5年度学校給食費の改定についてです。

添付資料の「令和5年4月からの学校給食費の改定について」をご覧ください。

まず、「1. 改定の理由」ですが、昨今の穀物や原油価格の影響を受け食材が高騰していることが理由です。これまで学校給食費の値上げを避けようと、献立などを工夫することで対応してきましたが、様々な食材の値上がりで、献立に基づいた学校給食の提供が難しくなっています。令和4年度は「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、物価高騰に伴う給食費の不足分を市に補填して頂き、提供できましたが、今年度限りの事業であるため、値上げをしなければ令和5年4月以降については、安定して学校給食を提供できない状況にあることから、必要最小限の改定を行うこととしました。

次に「2. これまでの給食費の改定等の経過」です。前回の改定から一定期間が経過しています。小学校は平成27年4月から7年ぶり、中学校は平成28年9月のスタートから6年ぶりの改定となります。なお、令和3年10月の消費税が10%に引き上げられた際も値上げは行っておりません。

今回の改定額の考え方ですが、裏面の「4. 改定額の根拠（3）改定額の考え方」をご覧ください。前回の改定時の物価指数を100とした場合、小学校では108.9、中学校では107.4となります。委員会でも、今回の改定の理由が物価の値上がりであるため、物価指数をもとに算出する方法が良いという意見でした。そこで物価の上昇率に現在の1食当たりの単価を乗じて出すという考え方が採用されました。

こうして算出した給食単価が、また表の「3. 今回の改定内容」に記載した額となります。小学校低学年、中学年、高学年、中学全学年とも現在の給食単価に20円を加えた単価となります。また小学校の低学年、中学年、高学年の差はこれまでどおり、3円ずつの差とさせていただきます。今回の改定で、令和3年度の実施回数で計算しますと1年間で小学校で年3900円ほど、中学校で年3500円ほどの値上げとなります。

最後になりますが、改定時期は令和5年4月1日とさせていただきます。

#### ○大下教育長

説明が終わりました。本件について、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。

#### ○野口委員

給食費にも昨今の物価高騰の影響はあるかと思えます。給食費無償化の説明を受けました際に、来年度からは給食費をあげていかなければどうにもならない状況であるとの説明も伺いましたが、近隣の市町も同様の状況でしょうか。

#### ○濱崎学校給食課長

文部科学省から9月時点の検討状況について報告が出ています。これまで給食費を上げずにいたところは値上げするか否かを検討している状況がありました。ただ来年度どうするかについて同じ回答なのかは分かりませんので、近隣市町に今後確認予定です。

#### ○藤浪教育総務部長

この6～7年、当市は献立を工夫するなどして現場努力を行うことで値上げをしてきませんでした。その間に他市町では値上げをしてきたところもあるようです。ですから、今回値上げをせずとも実は直近で値上げをしていたところも出てくるかもしれません。またコロナが収束するまでは、コロナの交付金の有無に関わらず、単費でも市が補填をすると市の政策として決めている市町もあるように聞いています。市町により様々事情があるようです。

#### ○野口委員

昨今の社会の事情からやむを得ないということはあるかもしれませんが、きちんと理解していただけるような資料が保護者の皆様には必要ではないかと思えます。

#### ○大下教育長

他にいかがでしょうか。ないようですので、原案のとおり承認することとします。

以上で、公開の案件は終了しました。

次に、非公開の案件の審議に入ります。関係者以外は退席願います。

### 議案第45号 市立幼稚園及び保育所の再編について

(非公開議案について審議され、承認された。)

○大下教育長

以上で全ての案件が終了しましたが、他に何かございませんか。

ないようですので、これもちまして本日の定例教育委員会会議を閉会します。

閉会 午後4時08分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

教育長

署名委員